

平成 21 年度 理事会議事録

日時 平成 22 年 3 月 27 日 10:00～

場所 大江町東地区公民館

町民ふれあい会館

常世副会長の挨拶により開会。

会長挨拶に続き、議長に会長が選出。

定足数確認（理事 19 人中、13 人出席につき本理事会成立を確認）、

渡辺武理事と齋藤昌之理事の 2 名を議事録署名人に選出し議事に入った。

（議事）

議案第 1 号 平成 21 年度事業報告及び収支決算について

皆川義明監事から監査報告。

原案どおり承認。

議案第 2 号 規約改正について

①安野理事から、規程第 33 条の会計年度と現行の会計監査日・総会開催日の矛盾について質疑。

→設立当初は、規程どおり 3 月を会計年度として 4 月に総会を行っていたが、山岳連盟の事業計画が、加盟山岳会の年間計画にも係わる事や時節等諸般の事情で、変更して運営してきた経緯がある。開催時期については今後も現行どおりとしたい。

②稲泉顧問から、従来の委員会名である指導・遭難対策・自然保護・海外登山等の肩書名称等の使用要望。

→対外的に必要な場合があることも予想されることから、要望どおり検討する。
原案どおり承認。

議案第 3 号 各種規程の改廃について

井上理事から指摘があり、次のとおり訂正する。

①指導員会規定

第 6 条（1）の（登山部長が兼ねるものとする）を削除する。

②表彰規程

第 4 条「表彰とは、山形県山岳連盟会長表彰・…」を

「表彰とは、山形県山岳連盟会長表彰、推薦とは…」に変更する。

③登山部規定・競技部規定・普及部規定 共通

第 6 条「…規約第 19 条第 6 項及び 7 項による。」を

「…規約第 19 条第 6 項及び 7 項及び 8 項による。」に変更する。

上記訂正して承認。

議案第 4 号	山形県山岳連盟創設 60 周年記念事業の実施について 実行委員会を設置し、要望・質疑を踏まえ実施に向けて検討する。 事業予定：記念式典・記念登山・記念誌発刊・写真展示会 本年度主催する大会・行事等に、60 周年記念事業の表示を行う。 原案どおり承認。
議案第 5 号	平成 22 年度東北総体及び国民体育大会山岳競技予選会の実施について 期日：平成 22 年 6 月 19 日（土）～20 日（日） 原案どおり承認。
議案第 6 号	平成 22 年度事業計画及び収支予算について 収支予算書について井上理事から次のとおり指摘・提案があった。 ①指導員会費は別紙詳細があるので、予算書には指導員等〇〇名でよいのでは？ →今年度は会費変更の過渡期につき、人数把握のため敢えて記載している。 ②日山協還付金は、廃止になる筈が計上されている。 →山岳共済掛金還付金以外の指導員会費等の還付金については不明。 5 月の日山協総会で正式決定されるものであり、予算策定時点では未確定である。 ③自然保護指導員の更新手続き状況が不明瞭。 →更新料の納付変更もあることから、更新時に加盟団体宛連絡する。 ④登録料・更新料は収支同一金額でないのでは？ →自然保護指導員も含め、すべて登録更新時に全額納付し翌年還付になる。 原案どおり承認。 ＜参考＞日山協還付金 ・ 山岳共済還付金 ・ 参与連絡費還付金 ・ 自然保護登録更新料還付金 ・ 審判員登録更新料還付金 ・ 選手登録料還付金
議案第 7 号	顧問の委嘱について 原案どおり承認。
以上、全議案について議決承認された。	
その他	1) 規約改正に伴う役員の改選について 2) 専門部の部長、副部長の委嘱について 上記 2 事案について評議員会へ提案する旨、清野会長から説明があった。
粕川副会長の挨拶により本理事会閉会。	

本議事録は平成２２年３月２７日に開催された理事会の議事内容および承認事項に
相違ありません。

平成 ２２年 ３月 ２７日

議事録署名人

渡 辺 武

議事録署名人

齋 藤 昌 之
